

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成26年9月25日(2014.9.25)

【公開番号】特開2013-37251(P2013-37251A)

【公開日】平成25年2月21日(2013.2.21)

【年通号数】公開・登録公報2013-009

【出願番号】特願2011-174467(P2011-174467)

【国際特許分類】

G 0 9 B 5/06 (2006.01)

G 0 9 B 19/06 (2006.01)

G 1 0 L 13/00 (2006.01)

【F I】

G 0 9 B 5/06

G 0 9 B 19/06

G 1 0 L 13/00 1 0 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月8日(2014.8.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項1記載の発明は、音声学習装置において、

例文音声データを含む教材音声データが記憶されている教材音声記憶手段と、

例文テキストを含む教材テキストが記憶されている学習テキスト記憶手段であって、前記例文テキストが前記教材音声データにおける例文音声データの対応箇所に対応付けて記憶されている学習テキスト記憶手段と、

前記学習テキスト記憶手段に記憶された前記教材テキストを表示させる教材テキスト表示制御手段と、

前記教材テキスト表示制御手段により表示された前記教材テキストに対応する前記教材音声データを音声出力させる教材音声出力制御手段と、

ユーザ操作に基づいて、前記教材音声出力制御手段による音声出力を一時停止する一時停止手段と、

前記一時停止手段により音声出力が一時停止された状態で、ユーザ操作に基づいて前記教材テキスト中のいずれかの例文テキストを、指定例文として指定する例文指定手段と、

前記例文指定手段により前記指定例文が指定された場合に、前記教材音声データのうち、当該指定例文と対応付けられた前記例文音声データを音声出力させる例文音声出力制御手段と、

前記教材音声データのうち、前記指定例文と対応付けられた前記例文音声データが音声出力された後に、ユーザ操作に基づいて、前記一時停止手段によって一時停止された部分から、前記教材音声データを音声出力させる教材音声出力再開手段と、  
を備えることを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【特許請求の範囲】

## 【請求項 1】

例文音声データを含む教材音声データが記憶されている教材音声記憶手段と、  
例文テキストを含む教材テキストが記憶されている学習テキスト記憶手段であって、前記例文テキストが前記教材音声データにおける例文音声データの対応箇所に対応付けて記憶されている学習テキスト記憶手段と、

前記学習テキスト記憶手段に記憶された前記教材テキストを表示させる教材テキスト表示制御手段と、

前記教材テキスト表示制御手段により表示された前記教材テキストに対応する前記教材音声データを音声出力させる教材音声出力制御手段と、

ユーザ操作に基づいて、前記教材音声出力制御手段による音声出力を一時停止する一時停止手段と、

前記一時停止手段により音声出力が一時停止された状態で、ユーザ操作に基づいて前記教材テキスト中のいずれかの例文テキストを、指定例文として指定する例文指定手段と、

前記例文指定手段により前記指定例文が指定された場合に、前記教材音声データのうち、当該指定例文と対応付けられた前記例文音声データを音声出力させる例文音声出力制御手段と、

前記教材音声データのうち、前記指定例文と対応付けられた前記例文音声データが音声出力された後に、ユーザ操作に基づいて、前記一時停止手段によって一時停止された部分から、前記教材音声データを音声出力させる教材音声出力再開手段と、  
を備えることを特徴とする音声学習装置。

## 【請求項 2】

請求項 1 記載の音声学習装置において、

ユーザ操作に基づいて、音声出力の繰返し回数を設定する繰返し回数設定手段と、

ユーザ操作に基づいて、各回の音声出力の間に、ユーザによる復唱のための無音時間を設けるか否かを設定する復唱有無設定手段と、  
を有し、

前記例文音声出力制御手段は、前記教材音声データのうち、前記指定例文と対応付けられた前記例文音声データを、前記繰返し回数設定手段及び前記復唱有無設定手段による設定内容に従って音声出力することを特徴とする音声学習装置。

## 【請求項 3】

請求項 1 または 2 記載の音声学習装置において、

前記学習テキスト記憶手段は、

前記教材テキストにおける複数の例文テキストを、前記教材音声データのうち当該例文音声データとの対応部分にそれぞれ対応付けて記憶しており、

前記例文指定手段は、

前記教材テキストにおける複数の例文テキストのうち、ユーザ操作に基づいて指定される例文テキストを、指定例文として指定することを特徴とする音声学習装置。

## 【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 の何れか一項に記載の音声学習装置において、

前記教材音声データは、連続する複数の教材音声パートから構成され、

前記教材テキストは、各教材音声パートに対応する複数の教材テキストパートから構成され、

前記教材テキスト表示制御手段は、

前記教材テキストにおける各教材テキストパートのうち、前記教材音声出力制御手段により音声出力される前記教材音声パートに対応する前記教材テキストパートを音声出力教材テキストパートとして検出し、この音声出力教材テキストパートのうち、例文テキストを含む部分を表示させ、

前記例文指定手段は、

ユーザ操作に基づいて、前記音声出力教材テキストパート内で表示対象範囲をスクロー

ル表示させ、当該音声出力教材テキストパート中の例文テキストを前記指定例文として指定することを特徴とする音声学習装置。

【請求項5】

請求項4記載の音声学習装置において、

ユーザ操作に基づいて、各教材音声パートのタイトルを一覧表示させるとともに、表示された複数のタイトルのうち、音声出力が終了している教材音声パートのタイトルに対し、その旨を付記して表示させるパートタイトル表示制御手段を備えることを特徴とする音声学習装置。

【請求項6】

例文音声データを含む教材音声データが記憶されている教材音声記憶手段と、

例文テキストを含む教材テキストが記憶されている学習テキスト記憶手段であって、前記例文テキストが前記教材音声データにおける例文音声データの対応箇所に対応付けて記憶されている学習テキスト記憶手段と、を備えるコンピュータに、

前記学習テキスト記憶手段に記憶された前記教材テキストを表示させる教材テキスト表示制御機能と、

前記教材テキスト表示制御機能により表示された前記教材テキストに対応する前記教材音声データを音声出力させる教材音声出力制御機能と、

ユーザ操作に基づいて、前記教材音声出力制御機能による音声出力を一時停止する一時停止機能と、

前記一時停止機能により音声出力が一時停止された状態で、ユーザ操作に基づいて前記教材テキスト中のいずれかの例文テキストを、指定例文として指定する例文指定機能と、

前記例文指定機能により前記指定例文が指定された場合に、前記教材音声データのうち、当該指定例文と対応付けられた前記例文音声データを音声出力させる例文音声出力制御機能と、

前記教材音声データのうち、前記指定例文と対応付けられた前記例文音声データが音声出力された後に、ユーザ操作に基づいて、前記一時停止機能によって一時停止された部分から、前記教材音声データを前記教材音声出力制御機能により音声出力させる教材音声出力再開機能と、

を実現させることを特徴とする音声学習プログラム。